



浅草流松尾神楽

県内でも最も多く伝播する浅草流の流れをくむ神楽で、男社かつ活発な浅草流の特徴をよく伝える神楽座。昭和五十二年には大分県指定となり、以降途絶えることなくの舞を伝えていく。今その継承活動は盛んで、雄大な自然に包まれた市内三重町松尾地区の公民館を拠点として黙々と練習に励んでいる。子ども神楽を結成し後進の育成だけでなく、地域活性化、青少年の健全育成にも貢献している。



庄内原神楽保存会

（安永七年一七七八）に社家集団による神楽の奉納が行われた。という記録が残る大分県由布市の庄内原神楽。今のような形として始められたのは、明治の初期に一般の氏子などによる同好会的神楽集団が組織されるようになり、大野系岩戸神楽発祥の地から伝承されたもので、浅草流を継承している。庄内地区系の神楽を継承する庄内原神楽保存会は、昭和二年に小原神楽座として発足。昭和五十二年に、庄内原神楽保存会となった。また、出雲神楽の長所を取り入れた娯楽性の高い神楽で、比較的早いテンポに男社に、時にはユーモラスに舞いつづれ、人気を博している。



緒方三社神楽保存会

緒方三社神楽保存会は緒方川越し祭りや名高い緒方三ノ宮社二ノ宮社三ノ宮社に所属する神楽座で昭和四十二年には県の無形民俗文化財に指定され、昭和五十二年には第一回大分県神楽大会において第一位を獲得するなど輝かしい経歴を持つ神楽座で、男社で激しく、御縁流の中でもひととき重厚感ある舞を信条としている。また、緒方神楽二十三演目をいち早く映像化し記録に努め、伝統を守っていくだけでなく、先見性も高い神楽座である。

先人達の英知と情熱で受け継がれた『神楽』。舞手の鼓動や息づかいが伝わってくる。神代の世界に触れる。

大分県豊後大野市

神楽会館

KAGURAKAIKAN

2023公演

入場料 一般：1,000円 中学生以下：500円
(当日はともに500円増)

◆神楽会館のみで受付致します

8月 (第170回)	2023年8月20日(日) 12:30~15:30	浅草流松尾神楽 庄内原神楽保存会
9月 (第171回)	2023年9月17日(日) 12:30~15:30	浅草・犬山神楽 横堀岩戸神楽保存会
10月 (第172回)	2023年10月15日(日) 12:30~15:30	緒方三社神楽保存会 阿蘇野神楽座
11月 (第173回)	2023年11月12日(日) 12:30~15:30	御嶽神楽



阿蘇野神楽座

阿蘇野神楽座は、由布市庄内町に十二座ある神楽座の一つで、大野系岩戸神楽の豊後大野市朝地町の深山流神楽を継承しており、十八名の楽員で地域の素晴らしい伝統芸能を継承すべく、つねに修練を重ね地元神楽の保存継承に努めている。その舞の特徴は、男社・軽快で、年間を通して町内外の春・秋の大祭での奉納舞はもちろんのこと、各種イベントにも参加するなど活躍している神楽座である。



浅草・犬山神楽

豊後大野市大野町には、浅草神社と上津神社付・犬山神楽座が存在していた。浅草神楽座はいづれもなく浅草流の本山とされる神楽座。一方、犬山神楽座は県の文化財指定を受けるほどで、二説には上津流とも呼ばれる神楽座である。しかし、双方の神楽座とも過疎高齢化により存続の危機を迎え、平成十四年に保存会を結成し現在に至る。大野町で活動する唯一の神楽座として、継承活動のみならず、祭典での奉納舞や小中学校での学習会、福祉施設との関わりなど積極的に地域活動を展開している。



横堀岩戸神楽保存会

横堀岩戸神楽は波野集落の祭神である菅原神社の祭典とともにその起源を同じくして発祥したものと伝えられている。今から二百年前の文政六年（一八二三）には、奉納された記録が残されており、その頃より代々舞いつづけてきたものと確認できる。また、明治の末期から大正時代にかけて、特に隆盛を極め、幾多の名手を生み出し、近郷・近隣の住民に親しまれ、五穀豊稔・家内安全・武運長久等を祈願して神楽が奉納されてきた活躍がましい神楽座である。



御嶽神楽

宝徳元年（一四四九）大友親隆公がこの地に御嶽神社を勧請した際に発祥したといわれる神楽。平成十九年に国の重要無形民俗文化財に指定され、その調査研究事業により江戸時代後期に当時の神主加藤筑後守長古により現在ある形の御嶽神楽の原型が明らかになったことがわかり、無形の民俗文化財として、学説的な裏打ちがなされ貴重な芸能となつている。二時はその存続さえも危ぶまれた時期もあったが、当時の清川村あけての保存運動によって復活。御嶽流神楽大会、大分県総合文化センターでの単独公演、国際民俗芸能フェスティバルの出演など活発に活動している。

チケット販売場所 豊後大野市神楽会館

主催/豊後大野市神楽会館 共催/豊後大野市、豊後大野市教育委員会

後援/NHK大分放送局・OBS大分放送・TOSテレビ大分・OAB大分朝日放送・J:COM大分ケーブルテレコム・エフエム大分
大分合同新聞社・朝日新聞大分総局・読売新聞西部本社・毎日新聞社・シティ情報おおい

お問い合わせ/豊後大野市神楽会館 〒879-6903 豊後大野市清川町砂田810番地 TEL:0974-35-2372

神楽会館 検索

▲ホール内でのフラッシュ撮影及び、席を移動しての撮影は禁止といたします。

全席指定/288席 (車いす席3席・介助者席3席)



【交通アクセス】

■JR豊肥本線利用の場合
大分～豊後清川駅…50分
豊後清川駅より…徒歩5分

■車利用の場合
大分から…50分
福岡から…3時間
大分空港から…2時間